

平成 20 年度学校評価計画

1 学校評価年間スケジュール

1 評価・改善のため情報収集(アンケート)

(1) 授業改善のための授業評価

生徒 ... 年間 2 回実施 **共通 3 項目** 保護者... 参観日等行事で随時実施(研修)

(2) 情報収集のためのアンケート調査

生徒 ... 1 学期末、2 学期末実施 保護者... 1 学期末、2 学期末実施

(3) 教職員自己評価 ... 1 学期末、3 学期実施

2 学校評価計画

月	日	教職員	生徒	保護者・地域
---	---	-----	----	--------

平成 20 年度教育課程編成

5	上旬	・評価計画、項目等検討		
7	中旬	・自己評価実施	・生徒アンケート実施	・保護者アンケート実施
7	下旬	・評価集計(教頭)	・評価集計(学担)	・評価集計(学主)
8	上旬	・分析、改善案検討	... 分掌部会	
8	中旬	・自己評価書作成(教頭)		
9	上旬	・評価結果公表(保護者)	... 学校だより、学校HP	

再チャレンジ

1 2	中旬	・自己評価実施	・生徒アンケート実施	・保護者アンケート実施	
1 2	下旬	・評価集計(教頭)	・評価集計(学担)	・評価集計(学主)	
1	上旬	・分析、改善案検討	{ 学校関係者(校長、教頭 ...) P T A 関係者(会長・副会長 ...) 学校評価委員(学校評議員 ...)		
1	中旬	・自己評価書作成(教頭)			
2	上旬	・学校評価委員会... 学校関係者、P T A 関係者、学校評価委員			資料準備
2	中旬	・外部評価書作成(教頭)			
2	下旬	・自己・外部評価書公開	... 学校だより、学校HP		

平成 21 年度教育課程編成

* 課題等が見つかった場合、評価の実施時期にとらわれず、速やかに改善に取り組んでいきたい。

2 教育目標と目標達成のための具体的方策

教育目標	自他の敬愛を基調とし、自ら学び、自ら考える意欲を培い、基礎的な学力と確かな判断力を備えた心身とにもたくましい生徒を育成する。			
校訓	健康明朗	清潔整頓	勤勉努力	自主自律
めざす生徒像	自他を敬愛し、心身の健康・安全に努める生徒	身だしなみ、生活環境を整え、進んで奉仕する生徒	果敢にチャレンジし、自ら学んで自己実現を図る生徒	今、いかにあるべきか自問し、責任をもって行動する生徒
チャレンジ目標	・時間厳守 ・校内美化 ・人権尊重			



学校運営の質の向上をめざして

学校・学年経営

- (1) (学校・学年)目標・経営方針を共通理解・徹底し、各分野で具体化する。
- (2) 厳しさと寛容の調和を図り、教師と生徒、生徒相互の触れ合いを基盤した人間関係をつくる。

組織・運営

- (3) 厳正な勤務サービス及び公私の峻別等を通して、モラルの高い職場をつくる。
- (4) 校務の役割分担を明確にする。
- (5) 連絡・調整・相談を適切に行い、主任を中心とした組織を機能させる。

安全管理(施設・設備)

- (6) 生徒の出欠状況を確実に把握するとともに、安全確保のための校内体制をつくる。
- (7) 責任者を明確にして、安全点検を定期的に行い、不備なものは改善する。

保護者・地域連携

- (8) 保護者・地域との情報交換、課題の共有化を図る場を積極的に活用する。
- (9) 学年や学級保護者会を積極的に運営する。
- (10) 地域による学校支援を具体化し、学校を活性化する。

授業(カリキュラム)と生活の質の向上をめざして

全般

- (1) 基本的な学習規律、学習のしかたを身につけさせ、節度をもち、自ら意欲的に学ぶ学習集団をつくる。
- (2) 地域・体験学習の取組に生徒の主体的な学習を仕組む。
- (3) 授業評価を年2回実施し、授業改善を図る。

各教科

- (4) わかる喜び、学ぶ楽しさを感じさせるとともに、基礎的・基本的な内容の定着と学力の向

上を図るため、各教科の学力向上プランを実行する。

道徳指導、人権教育

- (5) 各学年ファイルを備えて資料等をファイリングし、教材の開発と共有化を図る。

特別活動・進路指導

- (6) 専門委員会・生徒会活動の分担内容を明確化、具体化し、生徒の自主性やリーダーを育てる。
- (7) 体験的な活動等を通して社会性を育て、生き方についての自覚を深める。
- (8) 生徒や保護者の願いを的確に把握した、能力や適正に応じた進路指導を進める。

特別支援教育

- (9) 人間的、社会的なふれあいを深め、自立心と社会性の伸張を図る。
 - (10) 生徒の実態に応じた学習環境に配慮する。
 - (11) 教員間の連携を強め、指導を充実させる。
-

生徒指導・教育相談

- (1) 学級担任が指導の前面に立ち、学年教員が役割を分担して指導を行う。
- (2) 保護者との連携を密にし、家庭と学校が一体となって指導を進める。
- (3) 他者のよさを認めう人間関係づくり、一人一人を大切に作る集団づくりを行い、いじめの撲滅をめざす。
- (4) 掃除の役割分担や責任範囲を明確にし、生徒自らが美しい環境を築こうとする意識を高める。
- (5) あいさつは教員から先手で行い、あいさつの大切さを生徒に伝える。
- (6) 家庭、関係機関との連携を密にし、相談活動を的確に行う。

健康・安全教育

- (7) 性教育の授業確保と充実により、健康に生きる力を育てる。
- (8) 学校保健委員会を実施し(年3回)、組織的な学校保健活動と継続的な保健指導を行う。
- (9) 部活動に積極的に取り組み、体育の生活化とスポーツの精神の効用を図る。

教職員の質の向上をめざして

研修

- (1) モジュール部会を定期的に行き、資料選定、教材開発、教材の体系化を行う。
- (2) 学期に一回は授業研究を実施し、指導力の向上に努める。
- (3) 普段の授業を相互に参観し合い、授業交流を積極的に行い。
- (4) 教育課題に応じた校内研修計画を策定し実施する。